## 国内各地の野鳥などで高病原性鳥イ ンフルエンザが確認されています!

韓国において野鳥や14か所の家きん飼養農場で高病原性鳥 インフルエンザウイルス(H5N6亜型)が検出されています。 また、国内各地の野鳥、飼育鳥などで同じH5N6亜型のウ イルスが検出されており、家きん飼養農場での本病発生リスク は極めて高い状態です。

◆国内における野鳥等での検査状況

11月24日18時時点

鳥取県鳥取市 ○コガモ糞便

- 11/15採取
- 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N6亜型)

○オナガガモ糞便

- 11/6採取
- 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N6亜型)

秋田県秋田市 〇コクチョウ、シロフクロウ

- 11/15,17,17,23回収
- 2事例が高病原性鳥インフルエンザ確定
- 2事例が検査中

岩手県盛岡市 〇オオハクチョウ

• 11/23回収、検査中

宮城県登米市(〇マガン

• 11/21回収、検査中

秋田:2事例

(岩手:1事例検査中)

(2事例が検査中)

(宮城:1事例検査中)

確定事例

検査中



鹿児島:6事例

鹿児島県出水市 ○ねぐらの水

鳥取:2事例

- 11/14採取
- 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型) 〇ナベヅル
  - 11/18,19,20,20,21回収
  - 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)

鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様におかれましては、正確 な情報の把握と本病の予防対策並びに早期発見・早期通報をよ ろしくお願いします。

> 京都府中丹家畜保健衛生所 TEL:0773-25-1860 FAX:0773-25-1861